

施策評価シート(平成27年度評価実施)	担当部課名	建設部 道路建設課	関連部課名	建設部 土木港湾課
基本目標	安全で快適な魅力あるまちづくり【都市基盤・安全】			
施策名	道路			
交通渋滞の緩和と産業経済の活性化を図るために、景観に配慮した災害に強い幹線道路や生活道路の整備、ゆとりのある歩行空間の整備、道路の老朽化に対応した計画的な維持管理などの取組を推進します。				
施策が目指す蒲郡市の将来の姿				
<ul style="list-style-type: none"> ● 幹線道路が整備され、地域間を安全で快適に移動できます。 ● 人と環境にやさしい生活道路、歩行空間ネットワークを形成しています。 				

◆具体化した施策の取り組み実績

1 道路整備の促進

項目	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度計画
幹線道路の整備(国道23号蒲郡バイパス・西部区間)	用地買収面積 2,129㎡	用地買収面積 -	用地買収面積 1,448㎡
幹線道路の整備(国道23号蒲郡バイパス・東部区間)	用地買収面積 132,848㎡	用地買収面積 12,694㎡	用地買収面積 4,484㎡
幹線道路の整備(国道247号中央バイパス)	用地買収面積 323㎡	用地買収面積 323㎡	用地買収面積 295㎡
幹線道路の整備(市道西長根前田1号線)	用地買収面積 272㎡	用地買収面積 90㎡	用地買収面積 -
幹線道路の整備(市道西中田南湿見1号線、市道西名田的場1号線、市道西浦堂前浜田1号線、市道東中畑田土山1号線)	用地買収面積 -	用地買収面積 -	用地買収面積 48㎡
幹線道路の整備(市道柏原堀切小敷塚1号線)	工事費等 32,632千円	工事費等 -	工事費等 -
幹線道路の整備(市道国京宮間2号線)	用地買収面積 -	用地買収面積 -	用地買収面積 1,190㎡
幹線道路の整備(市道五井西郷橋詰1号線)	用地買収面積 -	用地買収面積 -	用地買収面積 350㎡
生活道路の整備(市道仲野上千尾1号線外2線)	用地買収面積 2,821㎡	用地買収面積 -	用地買収面積 -
生活道路の整備(市道仲野上千尾1号線外2線)	工事費等 72,732千円	工事費等 80,276千円	工事費等 50,000千円

2 人と景観に配慮した道路整備

項目	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度計画

3 管理体制の充実

項目	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度計画
橋梁の長寿命化修繕事業	工事費等 4,563千円	工事費等 31,183千円	工事費等 44,600千円
道路補修事業	工事費等 44,687千円	工事費等 84,793千円	工事費等 116,000千円

4 基幹ネットワークによる新たな連携

項目	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度計画
国道473号の整備	岡崎市及び豊田市と整備促進協議会を設け、要望中。	岡崎市及び豊田市と整備促進協議会を設け、要望中。	岡崎市及び豊田市と整備促進協議会を設け、要望中。

◆評価指標

指標名	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	将来目標
国道23号蒲郡バイパス(西部区間) 用地買収率	目標値			100.00%	
	実績値	99.45%	99.45%		平成26年度以降
国道23号蒲郡バイパス(東部区間) 用地買収率	目標値			100.00%	
	実績値	88.50%	97.00%		平成26年度以降
国道247号中央バイパス 用地買収率	目標値			100.00%	
	実績値	99.80%	99.80%		平成26年度以降
市道西長根前田1号線 用地買収率	目標値			-	
	実績値	100.00%	-		平成25年度
市道西中田南湿見1号線,市道西名田的場1号線,市道西浦堂前浜田1号線,市道東中畑田土山1号線 用地買収率	目標値			98.86%	
	実績値	98.70%	98.70%		平成32年度
市道柏原堀切小敷塚1号線 事業費執行率	目標値			-	
	実績値	100.00%	-		平成25年度
市道国京宮間2号線 用地買収率	目標値			27.05%	
	実績値	-	-		平成29年度
市道国京宮間2号線 事業費執行率	目標値			19.58%	
	実績値	-	-		平成30年度
市道五井西郷橋詰1号線1工区 用地買収率	目標値			14.58%	
	実績値	-	-		平成29年度
市道五井西郷橋詰1号線1工区 事業費執行率	目標値			5.81%	
	実績値	-	-		平成30年度
市道仲野上千尾1号線外2線 用地買収率	目標値			-	
	実績値	100.00%	-		平成25年度
市道仲野上千尾1号線外2線 事業費執行率	目標値			100.00%	
	実績値	41.86%	75.99%		平成27年度
橋梁の長寿命化修繕事業 長寿命化完了率	目標値			15.00%	
	実績値	10.00%	10.00%		平成33年度

◆指標の説明・考え方

指標名	説明・考え方
用地買収率	用地買収済面積÷事業用地面積×100
事業費執行率	執行済事業費÷総事業費×100
長寿命化完了率	長寿命化実施橋梁数÷長寿命化対象橋梁数×100

◆指標の分析

概ね計画どおり事業用地を取得し、目標年度にあわせ幹線道路の整備が図られているが、骨格を成す国道23号蒲郡バイパス及び国道247号中央バイパスの用地取得に時間を要し、計画的に整備されていない。
また、橋梁の長寿命化については、年2橋の整備計画のため、予想される東海地震等の影響が懸念される。

◆今後の方針

施策の課題	<p>市内の幹線道路のうち、国道23号蒲郡バイパスの西部区間については、平成26年3月に供用開始となっている。東部区間については、用地買収と工事が進められている。国道247号中央バイパスについても、概ね用地買収は完了し、全線の供用開始に向け着々と工事が進んでいる。</p> <p>今後は、計画の段階で収用手続きも検討し、用地買収の状況に応じて速やかに対応していく必要がある。また、景観に配慮した幹線道路の整備、ゆとりのある歩行区間の整備、橋梁の長寿命化など、安全で快適な魅力あるまちを造るためには、財源の裏づけと、構造令をはじめとした基準の整備が必要となる。</p>
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

今後の施策展開	<p>景気の低迷、急速な少子高齢化の進捗により財政状況の好転は見込めず、短期的に、市単独で主要幹線市道を整備していくことは困難と思われる。</p> <p>そのため、都市間を結ぶ国道473号や都市計画道路大塚金野線及び豊岡大塚線等の整備を図るため、愛知県等に強く働きかけ、整備を図っていく必要がある。</p>
---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

課長評価	構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
	施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
	コメント	道路網の整備は、市民生活の向上に大きく寄与するもので、骨格と成す国、県道並びに市施行の幹線道路の整備は急務であるが、用地取得に多くの時間を要するため、円滑な事業進捗を図るには、収用手続きも視野に入れた対応が必要と思われる。

部長評価	施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
	コメント	国道23号蒲郡バイパス西部区間の開通により、蒲郡市内の国道247号中央バイパス並びにオレンジロードを通過する大型貨物車の交通量が激増し、騒音や振動等の新たな問題も発生しており、その対策が急務となっていると共に早期全線開通が望まれる。また、ラグーナ蒲郡の新たな事業展開のためには、大塚金野線の早期事業化や蒲郡港のマイナス11m岸壁の利用促進のためには、国道473号の新ルートの実業化が必要不可欠となる。